

富士・東部地域教育の様々な活動、情報等を掲載し、地域教育の「横の連携」と「縦の接続」を目指す富士・東部教育事務所が発行する情報紙です。

◇ [南・北都留地域教育推進連絡協議会総会開催]

＜南都留地域＞ ー子どもたちの教育は地域全体で担うー

6月20日(水)、富士ふれあいセンター大研修室を会場として、平成24年度南都留地域教育推進連絡協議会総会・講演会が開催されました。総会の冒頭では、新会長の中澤勇三氏(下吉田中学校校長)より挨拶があり、教育を取り巻く環境が一段と厳しい諸情勢の中、地域や諸団体のより一層の連携が必要であるとのお話がありました。次いで、昨年度・今年度の事業及び予算についての議事が行われました。

講演会では、動物写真家の中川雄三氏が『富士山の自然からのメッセージ～富士山の真実の姿～』と題し、自然破壊や環境保全の現状と富士山を後世に変わらぬ形で残すために、私たちに今できること、子どもたちに伝えなければならないこと等についてお話くださいました。大変に興味深い内容のお話を伺うことができました。富士山の麓で暮らす私たちにも知らないことがたくさんあり、改めて環境について考えさせられました。

＜北都留地域＞ ー未来へのかけはし 北都留教育の発展ー

7月12日(木)、大月市民会館講堂を会場として、平成24年度北都留地域教育推進連絡協議会総会・講演会が開催されました。総会に先立ち、歓迎アトラクションでは、「聴いてくださる方に感動を与える音楽を奏でる」を目標に日々練習に励んでいる、大月市立大月東中学校の吹奏楽部が心を一つにした素晴らしい演奏を披露してくれました。

大月東中学校の吹奏楽部は、60年以上の歴史を持ち、「全日本吹奏楽コンクール」に過去7回出場し、昭和60年には大会の最高賞である金賞を受賞しました。また、昨年度は山梨県代表となり、「西関東吹奏楽コンクール」に出場している県内屈指の伝統ある実力を備えた吹奏楽部です。

総会の冒頭では、江口英雄会長(上野原市長)より挨拶があり、様々な活動において子どもを中心に据えた「連携」をますます強めていくことが必要であるとのお話がありました。次いで、昨年度・今年度の事業及び予算について議事が行われ、本年度も「望ましい教育環境づくり」の推進に向けての確認がなされました。

講演会では、おつけだんごの会副会長の小俣亨氏が『大月市おつけだんごの会のまちおこしと将来の夢』と題し、町おこしに対する“熱い思い”を様々な取組みを紹介しながらお話くださいました。大変に興味深い内容のお話を伺うことができました。

◇ [三遊亭小遊三師匠とふれあう会] 大月市民会館

6月17日(日)、大月市民会館で「三遊亭小遊三師匠とふれあう会」が開催され、東部地区の小中学生50名程が師匠とふれあいました。師匠の少年時代のエピソード、“落語の世界”を選んだことなど笑いを交えながら話してくれました。また、少年時代に便利な電化製品が家に入り、家族の生活が徐々に変化していったことなどを回想しながら、子どもたちには、これからの時代は自然との共生が重要であり、そのことをしっかり見据えて行動して欲しいとの話もありました。終始、機転の利いた突っ込みと巧みな話術で会場は笑いが絶えることがありませんでした。

次いで、師匠との卓球を通しての交流がありました。最後に小学生・中学生の代表による感謝の言葉と花束が送られ、師匠は全員と握手をしながら会場を後にしました。



◇ [明日の風 アスリート実技講習会] 大月市総合体育館

「第2回 アスリート実技講習会」が、6月23日(土)大月市総合体育館で開かれました。この事業は、大月アスリートクラブと北都留地域教育推進連絡協議会(明日の風)の共催のものです。

この日は、大月アスリートクラブ、明日の風アスリートクラブ、大月市教育委員会、すこやかスポーツクラブ、大月市陸上競技協会、大学の学生などの多くの方が、子どもたちにスポーツの楽しさを伝えてくれました。小学生39名、中学生28名、その他多くの保護者の方々の参加がありました。参加者は、親子一緒のエクササイズや様々なスポーツを経験し、子どもたちは新たな可能性を自分の中に発見できたと思います。これからもスポーツを楽しんでほしいと思います。

実技講習会の最後に、指導者研修会が行われ、この日の日程は無事終了しました。

◇ [ふじざくら支援学校でオープンスクール開催]

6月23日(土)には、ふじざくら支援学校でオープンスクールが行われました。校舎内に足を踏み入れると、子どもたちの明るい元気な“おはようございます”のあいさつが聞こえてきました。

ふじざくら支援学校は、平成8年4月山梨県立富士ふれあいの村の中に開校された、肢体不自由児、知的障害児、重複障害児のための県下初めての知肢併置特別支援学校で、小学部、中学部、高等部の3学部があります。

担当の先生より学校概要・各学部説明があり、その後、2グループに分かれての校内見学ツアー・授業見学がありました。子どもたちが一生懸命に学習に取り組む様子、先生方の熱心な指導の様子を拝見することができました。

◇ [第1回南都留教育相談ネットワーク会議]

7月11日(水)、富士・東部教育事務所管内の教育相談に携わる、「教育相談ネットワーク」が、南都留合同庁舎で開催されました。まず、事務局から会議の趣旨及び経過等について説明があり、次いで、山梨県富士・東部教育事務所スクールソーシャルワーカーより「スクールソーシャルワーカーの活動(5年目のSSW活用事業の現状と課題)」、都留市教育研修センター教育相談員より「都留市教育研修センター相談部の活動報告(就学相談・不登校関係)」、都留児童相談所児童虐待対策幹より「山梨県における児童虐待の現状と対応」について報告され、協議がもたれました。

それぞれが抱えている課題等の情報交換、具体的な事例研究の中から、地域をはじめ各機関のネットワークの必要性を再確認する有意義な会議となりました。

みんなで学ぼう! わいわい子育て・親育ち

県では子育てや親子関係について、親が楽しみながら主体的に学ぶことのできる教材として、ワークシート形式の「やまなし『親』学習プログラム」を作成し、幼稚園・保育所・小中学校・高等学校・特別支援学校に冊子でお配りしております。各学校の学級懇談や授業、各地域での子育ての催し等で積極的にご活用してください。また、冊子を使った学習会を実施する際には、講師の紹介もしておりますので、担当にご相談ください。

なお、詳しくは下記まで連絡をお願い致します。

連絡先 山梨県教育庁社会教育課 成人・家庭教育担当 桐原 ひかる
電話 055-223-1772(直通) FAX 055-223-1775
E-mail kirihara-atpf@pref.yamanashi.lg.jp

